

第08回 肥田野 久二男

- 講演者: 肥田野 久二男 氏 (三重大学)
- 題目: Space-time L^2 estimates, regularity and almost global existence for elastic waves
- 日時: 2018年 7月 19日 (木) 16:30 ~ 17:30
- 場所: 数学科セミナー室 (4号館3階)

[seminar, 2018](#)

abstract

2002年の論文でKeel, Smith, Soggeは空間3次元における非斉次波動方程式の解に対してある時空 (L^2) 評価式を示し, 小さな初期値を与えるときの半線形波動方程式の初期値問題の解がほぼ時間大域的に存在することを証明した. その後, Rodnianskiによってmultiplier法による別証明が見いだされた. この方法は空間次元3以上, 変数係数をもつ波動方程式に適用可能で, そのときの時空 (L^2) 評価式は準線形波動方程式の初期値問題の考察に適用された. Helmholtz-Hodge分解を使うことでRodnianskiの方法は弾性体方程式に対しても応用可能で, 対応する時空 (L^2) 評価式が得られることを述べたい. また非線形弾性体方程式の初期値問題への応用にも触れたい. なお本研究成果はDongbing Zha氏 (中国・東華大学) との共同研究による.



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

6 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2018/008>

Last update: **2021/02/11 11:08**

